

保有個人情報開示請求書

有料老人ホーム
大阪フェスタ事務局 殿

貴社の保有する私の個人情報について、私とそのデータの本人であることを証明する書類を添えて、下記のとおり情報の開示を請求します。

平成 年 月 日

(請求者)

住所 〒

氏名

㊞

電話番号

(代理人)

代理人住所 〒

代理人氏名

㊞

代理人電話番号

◆個人情報に関する請求内容（該当する項目にチェックをいれてください）

- 開示
- 訂正・追加
- 削除
- 利用停止など

◆枠内に、個人情報を提示した場面などについて、お書きください。

(例) ○年○月○日の○○セミナー申し込み時、参加時

◆枠内に、ご請求の内容、ご不審をもたれた内容などについて、できるだけ詳しく、お書きください。

<ご注意>開示請求手続き

1. 請求者本人であることを証明するために必要な書類（運転免許証のコピーなど）を添付してください。
2. 代理人による請求の場合は、代理人自身であることを証明する書類のほか、委任状等を添付してください。
3. 本人確認の書類とは、「有効期限の顔写真付きの運転免許証」「パスポート」「顔写真の付いた学生証」「健康保険証」「外国人登録証明書」「各種年金手帳」のコピー、「印鑑登録証明書」「戸籍謄本または抄本」「公共料金の請求書または領収書」の原本（発行後3ヶ月以内）のうち、いずれか1通。
4. 個人情報保護法第30条に基づき、書面による開示請求に対しては開示請求手数料 1件につき500円が必要です。ただし閲覧のみの場合はこの限りではありません。
5. 当社の「保有個人データ」の開示請求にあたってこの請求の対象となる「保有個人データ」とは、「個人情報の保護に関する法律」第2条第5項に規定されるものをいい、当社が開示等の権限を有する個人データです。

次のような場合は開示依頼をお断りさせていただきます。

- ① 依頼書に記載されている住所、本人確認の為の書類に記載されている住所、弊行の保有する住所が一致しない等、本人確認ができない場合
- ② 代理人による依頼に際して代理権が確認できない場合
- ③ 開示の求めの対象が「保有個人データ」に該当しない場合
- ④ 本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ⑤ 当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ⑥ 法令に違反することとなる場合
- ⑦ 当社の定めた請求手続きに従わない場合

※この開示手続きでご提供された個人情報は、本人確認、保有個人データとの照合、本人または申請者（代理人）との連絡等の開示手続きに必要な範囲で利用いたします。なお、申請書類は返却いたしません。

※開示請求の受付は当社指定の書面で行い、原則として電話による開示受付を行っておりません。当

事務局使用欄

確認書類：

処理欄

統括	管理	部責	担当